



「さあ、動き始めよう」

一般社団法人 栃木県子ども会連合会
会長 内藤 進



令和3年3月21日に、「第3回市町子連会長会議」が対面方式で県教育会館で実施されました。この会議は情報交換の場として設けられた会議です。

三密を避け、ソーシャルディスタンスを保ち、事前体調チェック表を提出していただき、会議直前に体温チェックを実施し、窓を開放して会議を実施しました。

現在のコロナ禍の中で、子ども達に対して何ができるか、市町子連会長を中心に様々な話し合いがされていることの報告を受けました。

その一部を紹介します。

- 1、総会は密を避けるため最少人数の20人で実施し、屋内で開催していた市子連主催の「絵画展」を市と共催で実施し、三密を避けるため、現在工事中の市役所建屋の安全フェンスに多くの市民に見てもらうために現在も掲載中とのことです。
- 2、ウォークラリーを実施して、地域探検、地域再発見の観点から有意義な野外活動であった。
- 3、コロナ禍の中での話し合いの場を確保するために、「オンライン」がほぼ構築された。
- 4、研修会を2回に分けて実施した。
- 5、総会は、「書面議決」で実施し、安全研修会・説明会のみ実施、他の行事はほぼ中止とした。
- 6、一泊二日のキャンプを日帰りに変更して実施した。

等、様々な活動報告がありました。協議を重ねた結果の活動であり、県子連会長として大変うれしく、心強く、頼もしく感じました。

県子連としても皆さんの活動をバックアップするために、県子連事務局と市町子連事務局、市町子連会長、県子連理事間のオンラインが整備されました。4月以降は市町子連事務局と、各単位子ども会とのオンライン化を進める予定です。ぜひ参加していただきたいと考えています。オンライン化で発生する費用の一部を、県子連で負担するために予算化しましたので是非進めて下さい。

現状はコロナが終息した訳ではありません。ワクチン接種も始まったばかりで、全国民が接種するにはまだ多くの時間が必要と考えます。

その様な中でできること、できないことを把握し、多くの関係者が話し合いを重ね、子ども会、育成会活動のためにより良い環境整備をしていただければと考えています。

「さあ、動き始めよう」



全国子ども会連合会 子ども会活動保険“たんぽぽ”

各市町子連から直接
全子連へ申し込んでください

※2021年4月15日（木）までに申込みと5月1日開始となります

保険期間：2021年5月1日午後4時～2022年5月1日午後4時まで

保 険 料：600円（1人年間）

補償内容：賠償責任保険金限度額 1,000万円 死亡・後遺障害保険金 3,270万円

入院保険金日額 6,000円 通院保険金日額 4,000円

全国子ども会安全共済会に加入している指導者・育成者が対象です。



令和2年度 第3回理事会
3月21日(日)13時30分～
教育会館 小ホール
出席理事13名 欠席理事2名
出席監事 3名

R2年度事業中間報告・R3年度事業計画
R3年度予算概案・新型コロナウイルス
への対応について、などの報告ならび
に質疑応答がありました。



令和2年度 第3回市町子連会長会議
3月21日(日)14時35分～
教育会館 小ホール
出席市町子連12市町
他県子連会長・副会長・事務局 出席

今年度の事業経過や次年度計画についての
報告等の後、各市町子連出席者からそれぞ
れの情報交換が行われました。
コロナ渦の中、各市町の苦勞が伺えました。



～～ INFORMATION ～～

- ・ 4月25日(日) 第1回市町会長会議 13時30分～ 教育会館3F 大会議室
第1回県子連理事会 15時～ 教育会館3F 大会議室
- ・ 5月16日(日) 令和3年度県子連定時総会及び表彰式 14時～ 教育会館3F 大会議室
- ・ 5月26日(水) Zoomによるweb会議主催者講習会 13時30分～
とちぎ青少年センター2F 第1・2研修室
※対象者：各市町子連事務局職員及び各市町子連会長(役員)